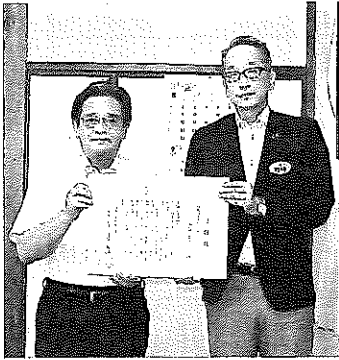


R3. 8. 26

## 7月豪雨災害の支援活動で県

# 電設協に感謝状



令和2年7月豪雨災害  
で、被災者の生活再建の  
ために懸命な支援活動を行  
った熊本県電設業協会

(岩崎裕会長)

に熊本県から感謝状が贈られた。

同協会は、昨年7月10日に大規模災害時協定に基づく県の支援要請を受け、

13日から15日の3日間で6社延べ22人が被災地に入り、避難所として活用が検討された人吉市内のホテル・旅館等19施設の電気設備の復旧方法や概算費用の見積もりなどを調査した。

感謝状は、23日に県土木部の野崎真司政策審議監らが協会事務局を訪れて授与。野崎審議監は「ホテルを避難所として有効活用する先進的な取り組みだった。ご協力を頂き大変感謝している」と述べた。

岩崎会長は「豪雨災害はいつどこで起こるか分からない状況だが、今後も災害が発生した場合は協力する覚悟だ」と挨拶した。